

1
山形仙台福島200万人
広域経済圏の形成
【建設政務次官】

情報・人・モノの交流範囲を拡大しエリアネットワークを強化。山形・仙台・福島 の3都市が連携し新時代の経済圏が誕生。
①フリーゲージトレイン(車輪幅変動列車)で高速循環鉄道を。
②東京～山形を2時間で、山形～仙台を30分で結ぶ新幹線の建設。
③東北中央自動車道の「福島～新庄」の早期完成。

2
スポーツ日本一へ！
【スポーツ立国調査会 副会長】

頑張れ！「モンテディオ山形」、「バイオニア・レッドウィングス」。総合運動公園(天童市)などを拠点にスポーツ日本一の山形に。

3
ものづくり山形
【科学技術創造立国調査会 副会長】

山形大学と連携し、伝統と技術を活かしながら新しいアイデアで製造業を支援。鋳物・木工家具・先端産業などの、山形の「ものづくり力」を世界へと発信！

4
山形大学教職大学院
【文部科学副大臣】

プロの教員を育成するために平成21年度から「山形大学教職大学院」を設置。

5
東北先端ガン治療センター
【大学病院を考える議員連盟 幹事長】

山形大学附属病院に世界有数のガン治療機械「重粒子放射線」と「免疫治療センター」を設置。東北大学等と連携して東北・北海道のガン治療の中心基地に。

6
アジア国際大学
交流センター
【留学生特別委員会 副委員長】

山形大学を中心に東北芸工大、保健医療大、山形短期大学などの各学校が連携。多くの留学生と日本人が「英語」での授業をいっしょに受講。

つくだい



としあきの夢・山形の夢をカタチに

衆議院議員 遠藤利明



7
ナショナルトレーニングセンター(国指定)と
スポーツ医科学センターの設置
【スポーツ立国調査会 副会長】

蔵王と山形大学医学部を結び、スポーツ医学の中心基地となるスポーツ医科学センターの設置。また、蔵王・坊平アスリートビレッジ「ナショナルトレーニングセンター」を中心として日本のスポーツトレーニングの拠点へ。

8
農商工が一体となった
観光基地
【観光振興委員会 副委員長】

美しい自然、歴史と文化、豊富な食材、温泉・名産品などと「ものづくり」を結び、農商工一体となった観光拠点基地の建設。また小学生の体験学習の拠点に。

9
アグリファクトリー山形
(農業工場)
【農林水産委員長】

日本一の酒(酒蔵)、シャンパンやワイン工場、牛肉やジャムなどの加工工場(アグリファクトリー)と観光との一体化。

10
中心市街地活性化事業
【中心市街地再活性化調査会幹事】

山形駅から香澄町や十日町、七日町に至る山形市の中心街を活性化。平成20年9月、第一小学校旧校舎活用事業に満額の7億3千万円が決定。基本計画も同年11月に承認され、七日町の再開発ビル建設など、元気が街づくりがスタート。

11
魚の住める「須川」の再生と
小水力発電の建設
【国土建設関係団体委員長】

須川を浄化し、魚の住めるきれいな川に戻すことと、小さな水力発電で農業用電力の開発。

※経歴は現職・元職です。

みなさんのご意見をお聞かせください。
えんどう利明事務所
山形市あかねが丘2-1-6
TEL.023-646-6888
FAX.023-647-4026
URL <http://www.e-toshiaki.jp>

